



## スクールソーシャルワーカーの役割と機能

少子高齢化により、人口減少に歯止めがかからない今、抜本的な対策が求められ、2023年4月にこども家庭庁が創設されました。その背景には、児童虐待やいじめ問題、貧困問題などがあり、このような問題は家庭の問題と密接に関わっています。

スクールソーシャルワーカーは、こうした問題を抱えた児童・生徒の置かれた環境への働きかけを行い、関係機関等と連携し、支援を行い課題解決への対応を図っています。

今回の研修では、スクールソーシャルワーカーの活動内容について学ぶとともに、実際どのような問題が起きているのか、またその問題解決に向けての役割と機能について学ぶ機会とします。

開催日時

令和5年9月2日(土) 午後2時から午後4時

開催場所

鉾田市ふる里見聞館 〒311-2117 鉾田市大蔵28番地97

講師

大田和 裕子 氏 (所属 NPO 法人スペース空)

講師紹介

障害者相談支援専門員として活動し、その後平成25年より茨城県スクールソーシャルワーカー(派遣型)として活動を始め、今年度は笠間市スクールソーシャルワーカーとしても活動しています。

参加費

無料

定員

20名

申込方法

本会ホームページの申込フォームからお申込みください。

<http://www.csw-iba.org/>

申込期限

令和5年8月25日(金)まで

